※令和３年度以前入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合②	単位数	2	年次	２～４
使用教科書	家庭総合　自立・共生・創造（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた技術を身につけよう。
・主体的に生活にかかわり、地域や社会を創っていく担い手になることをめざします。

2　学習の到達目標

食生活，住生活，消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ，家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに，生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	食生活、住生活、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	食生活、住生活、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	食生活、住生活、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	食生活、住生活、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 実習記録 レポート 自己評価　等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 実習記録 レポート 定期考査の結果 自己評価　　等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 製作品 実技テスト 定期考査の結果 自己評価　　等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 実習記録 小テストの結果 定期考査の結果
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期（後期）	消費者市民として生きる	○家庭科の学習について ○家計のマネジメント ○消費行動と意思決定 ○消費者の権利と責任 ○持続可能な消費	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について、考え、工夫している。 c:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計を立案するための技術を身に付けている。 d:現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント ワークシート レポート 自己評価 小テスト 定期考査
	住まう	○人間と住まい ○さまざまな住まいと暮らし方 ○快適な住まい ○安全な住まい ○まちづくりと住まい	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:安全で快適、かつ健康な住生活を営むために、住居の計画や選択に必要な情報を収集・整理する技術を身に付けている。 d:住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント ワークシート レポート 自己評価 小テスト 定期考査
	食べる	○人間と食べ物 ○食品と栄養 ○食品の衛生と安全 ○食事を整える ・調理実習（3回） ○これからの食生活	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活と環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d:栄養、食品、調理、食品衛生、環境などについて実験・実習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 調理実習 実習レポート プリント ワークシート レポート 自己評価 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。